

事業概要 【教育メタバース活用事業】

自治体名	神奈川県相模原市	人口	721,349人	事業費	49,390千円
------	----------	----	----------	-----	----------

事業概要
 「相模原市DX推進計画」に基づき、「誰一人取り残さない」温かさのある教育を実現するため、本市児童生徒誰もが利用可能なメタバースを構築する。不登校児童生徒への居場所づくりや、メタバース上での野外体験学習を可能とし、体験、新たな技術に触れる機会など、多様な学びの機会の創出につなげるほか、本市の魅力をもメタバースを通して感じてもらうなどシビックプライドの醸成を図る。

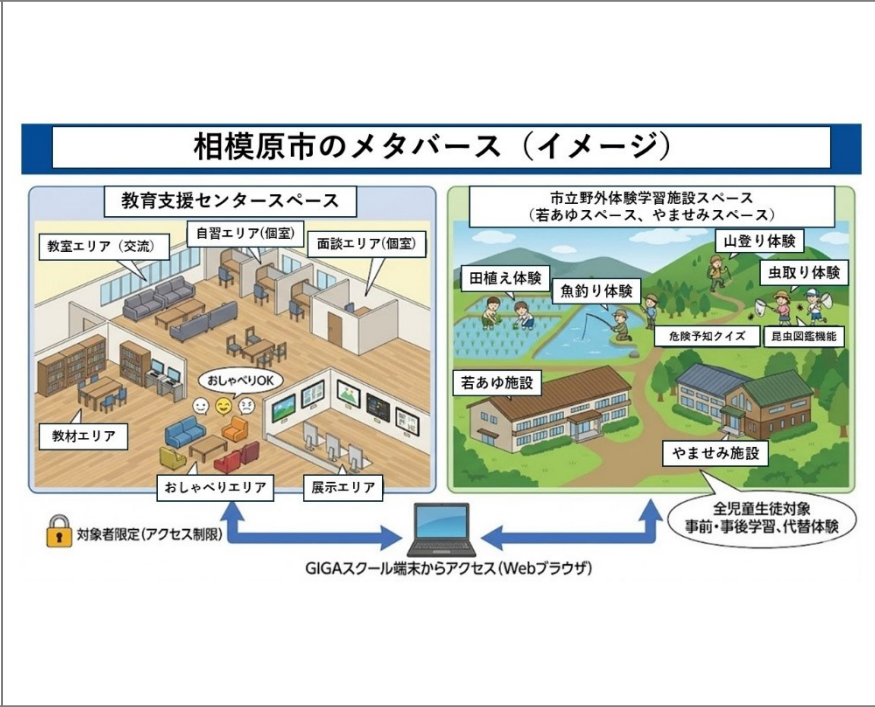
具体サービス

【教育支援センタースペース（不登校対策）】

- ・不登校児童生徒等が、アバターを介して安心して過ごせる仮想の教室や相談室等の提供を図る。
- ・多様なつながりや学習活動に向かうきっかけづくりを行う。
- ・オンライン相談支援員を別途委託。

【若あゆ・やませみスペース（野外体験学習）】

- ・本市の地域資源（若あゆ・やませみ）を3D空間に再現。
- ・実装する田植えや川遊び、クイズによる危険予知等を通じ、時間や場所を問わず相模原の自然を学べる環境の構築を図る。



主なKPI

【アウトプット指標（活動指標）】

- ①メタバースへの総人数（年間利用回数）

【アウトカム指標（成果指標）】

- ①不登校児童生徒の心理的変容（学習意欲・自己肯定感の向上率）
- ② 野外体験（若あゆ・やませみ）に対する関心・理解度